



TOHOKU  
UNIVERSITY



職員向けシンポジウム&ワークショップ

# 「大学の国際化」

ー 快適・安心なキャンパスを考えるー

2011.9.9 (金) 13:00-17:30

東北大学川内北キャンパス 教育・学生支援部管理棟 3階大会議室

学生にとって快適で安心な学習環境が整ったキャンパスを作るために、大学はどのような組織的取り組みを推進するべきなのか。今回は学生の中でも特に留学生に焦点を当て、留学生支援の視点から組織体制を考えます。また、東日本大震災の経験もふまえ、危機管理の視点を含めたシンポジウムを開催します。

定員 30名

Program

Everyone is welcome!

開会の挨拶 (13:00-13:10)

----- 第1部：講演 (13:10-14:20) -----

## 「グローバル時代における留学生教育の展望と課題」

講師：東京外国語大学大学院総合国際学研究院 岡田 昭人 准教授

プロフィール：日本国際教育学会（前副会長、常任理事）、留学生教育学会（理事）  
東京外国語大学では短期交換留学生プログラム International Student Exchange Program (ISEPTUFS) の  
ディレクターとしてプログラムの運営と教育に従事。また国際学術戦略本部コアメンバーとして、  
大学教育・研究の国際化事業の促進・充実に取り組んでいる。

----- 第2部：講演 (14:35-15:25) -----

## 「減災のための『やさしい日本語』とは」

ワークショップ (15:40-17:20)

## 「やさしい日本語」を使った(留)学生との円滑な日本語コミュニケーション ～災害時の日本語に着目して～

講師：大東文化大学外国語学部日本語学科 前田 理佳子 講師

プロフィール：日本語教育学、言語政策論を専門とし、共同研究プロジェクト『減災のための「やさしい日本語」研究会』に参加し、  
大規模地震などの災害時に日本語に不慣れな人にどのような情報提供をするのがいいのかを研究。  
講師として「やさしい日本語」の普及にも携わっている。

講師：京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 水野 義道 准教授

プロフィール：日本語学、中国語学、日本語教育を専門とし、外国人のための「やさしい日本語」を用いた災害時の情報伝達についての研究や、東アジア残留日本語と日本語  
諸方言との相関に関する研究などを行っている。

閉会の挨拶 (17:20-17:30) ※終了後、情報交換会あり (17:45 ~ 19:15)

■ 申込み方法：高等教育開発推進センター HP(<http://www.he.tohoku.ac.jp/>) のバナー又は行事カレンダーより、Web 申込みいただけます。Web 申込みが不可の場合は、下記メール宛てにお申込みください。

■ 問合せ先：東北大学高等教育開発推進センター事務室 Tel: 022-795-7551 E-mail: [pffp\\_office@he.tohoku.ac.jp](mailto:pffp_office@he.tohoku.ac.jp)